

国と北海道による支援を受けたH100形車両がデビューします

- 国（鉄道・運輸機構）と北海道による助成・補助制度を活用したH100形車両がデビューします。
- 当該車両は、北海道高速鉄道開発株式会社（道高速）が取得し、当社が無償貸与を受けます。支援に感謝申し上げます。
- 地域の特色を活かしたラッピングに加え、内装も一般のH100形から変更し、定期列車として運行するほか観光列車としても活用します。
- 今年10月末から来年度にかけて、順次運行を開始します。

1 道高速が保有するH100形車両の配置計画について

- 2022年度は4両を線区近傍の運転所等に配置します。
 - ・ 2022年度は、釧網線、花咲線、石北線、富良野線のラッピング車両を配置します。
 - ・ 2023年度も、4両（室蘭線、日高線、根室線、宗谷線のラッピング車両）を配置する予定です。詳細が決定しましたらお知らせします。

2 運行について

- 定期列車として、新得～釧路間、旭川～名寄・上川間で運行します。
- そのほか、今後観光列車としても運行する予定です。
- 2022年度に配置する4両のうち、「釧網線ラッピング」「花咲線ラッピング」の2両は、今年10月末の使用開始を予定しています。

3 車両概要について

- 外装は、1両ずつ線区の特色をアピールするラッピングを施し、内装も観光列車としても使用できるよう一般のH100形から変更します。

(1) ラッピングデザイン

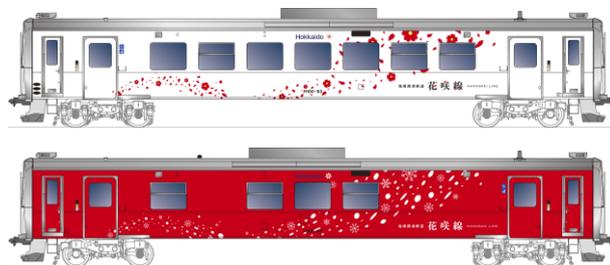
○ 2022 年度に配置する車両

・ 釧網線ラッピング



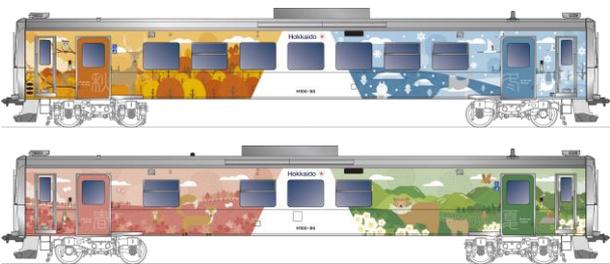
車 号 : H100-82 号
運転区間 : 根室線 新得～釧路間
デザイン : 釧路湿原やタンチョウ、
摩周湖及び流水をイラスト
で表現

・ 花咲線ラッピング



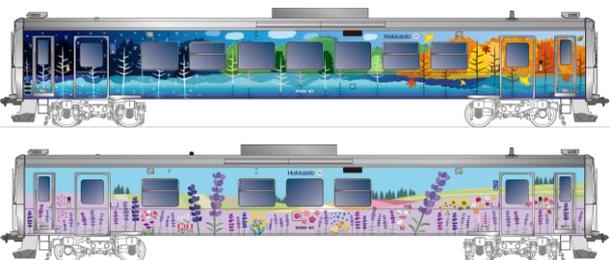
車 号 : H100-83 号
運転区間 : 根室線 新得～釧路間
デザイン : キハ54「地球探索鉄道」と
同じデザインで、ハマナス
の花びらと雪の結晶を表現

・ 石北線ラッピング



車 号 : H100-80 号
運転区間 : 宗谷線 旭川～名寄間
石北線 旭川～上川間
デザイン : 上川とオホーツク両地域の
四季の移り変わりを植物や
動物をモチーフに表現

・ 富良野線ラッピング



車 号 : H100-81 号
運転区間 : 宗谷線 旭川～名寄間
石北線 旭川～上川間
デザイン : 地域の特徴となるラベンダ
ー畑や青い池をイラストで
表現

※ 運転区間は 2022 年 9 月現在

(2) 車両の内装について

内装は観光列車としても使用できるよう、一般のH100形から変更しております。座席シート生地デザインには、タンチョウやエゾマツなど、北海道の自然や風景をイメージした絵柄を取り入れています。また、新しく追加するテーブルには、北海道産のタモ材を使用しており、吊り手にも木材を使用し、より北海道の自然を感じていただけるよう内装を変更しました。



車内イメージ（全て共通）

（一般のH100形からの変更点）

- ・座席シート生地デザイン変更
- ・脱着式テーブルの追加
- ・吊り手のデザイン変更



座席シート生地デザイン